

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ほうかごDAYクローバー		
○保護者評価実施期間	2026年2月5日		～ 2026年2月28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	35	(回答者数) 27
○従業者評価実施期間	2026年2月16日		～ 2026年2月28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	16	(回答者数) 16
○事業者向け自己評価表作成日	年 月 日		

○分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	多様性に重視した支援	知的、発達、精神(不登校児)、医療ケア児、重心児など様々な特性に合わせた療育支援	職員の専門資格等に合わせ子どもの担当振り分けや、特性に合わせた活動(小集団)を行っている PCゲームも導入予定(2026.4～)
2	個別支援・専門的支援の実施	保育士を中心に専門知識をもった職員による個別活動	コミーの導入(AIアプリ)によるアセスメントや個別支援の充実化 職員の資質向上の研修も定期的に行う。
3	定期的なモニタリングや家族や関連機関との情報共有	その都度問題や課題に向け職員間でも情報共有を行って	グループLINEや送りノートなどの有効活用 支援会議の徹底

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	就学前や卒業後の関連機関との連携	直接連絡をとる手段や情報が少ない	施設見学や外部研修の機会を増やしていく 関連機関との情報共有を密に行う
2	地域社会との交流の場の提供や保護者会等の実施	時間に余裕がない 年間計画に予定を組み込み計画性をもち実施していく	地域イベントへの参加 父母交流の場の提供(保護者会や家族交流会等を検討)
3			